

01 全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験の実施について

■問合せ 防災対策室 ☎41-2894、FAX41-2893

全国瞬時警報システム（Jアラート）は、「緊急地震速報」や「特別警報」、「国民保護情報」などの緊急情報を、市の防災行政無線を通じて瞬時に伝達するシステムです。

消防庁では、機器の動作確認などのため、全国一斉情報伝達試験を年3回実施されますので、防災行政無線を設置している市立小中学校や地区公民館などの屋外拡声器から、試験音声放送されます。

▶試験日（3回）および時間

5月20日(水)、10月7日(水)、令和3年2月17日(水)
いずれも午前11時

▶放送内容（チャイム音）＋「これは、Jアラートのテストです」（3回繰り返します）＋（チャイム音）

02 大牟田市第2次空き地及び空家等対策計画を策定しました

● 対策計画改定の背景

放置されている空き地や空家等は、防災・防犯・安全・環境・景観の阻害等のさまざまな問題が生じ、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼすことから、早急な対策が求められていました。本市では、平成29年4月に「大牟田市空き地及び空家等の適正管理に関する条例」を制定しました。

条例に基づき令和元年度までの「大牟田市空き地及び空家等対策計画」の策定を行い、各施策に取り組んできましたが、問題は深刻化していくことが想定され、引き続き問題解決に取り組むため、今回改定を行い令和6年度までを計画期間とする第2次対策計画を策定しました。

● 第2次対策計画の内容

第2次対策計画では、具体的な取り組みとして「7分野10項目」の施策を掲げました。また、このうち下記の4つの施策については重点施策とし、優先的に取り組んでいくこととします。

- ・ 市民への情報発信、所有者等の当事者意識の醸成
- ・ 空家等の予防対策の促進
- ・ 老朽化した空家等の除却の促進
- ・ 連携による推進体制づくり



第2次対策計画は市のホームページで内容を見ることができます。

■問合せ

空家等に関すること 建築住宅課（☎41-2787）

空き地に関すること 環境保全課（☎41-2721）

03 令和2年度 野良猫の不妊・去勢手術補助事業

■問合せ 保健衛生課 ☎41-2669

飼い主のいない猫（野良猫）の糞尿、鳴き声、悪臭などに対する苦情が多く寄せられています。野良猫が増え過ぎて、地域の迷惑にならないために、また処分される猫を減らすためには、望まれずに生まれてくる猫を増やさないことが重要です。このため、モデル地域（申請後、選定）において野良猫の不妊・去勢手術の補助事業を行います。モデル地域の申請は5月8日(金)までです。

▶補助金の対象

おおむね100m四方で区切られた市内の地域をモデル地域に指定し、その地域に生息する野良猫の不妊・去勢に要する手術費の一部を補助します。

▶モデル地域の要件

- ・モデル地域内に居住している人または勤務している人で、他に適切な管理を協力できる人が2人以上いること

- ・餌場の管理ができていて、近隣に迷惑がかかっていないこと
- ・個々の野良猫の管理ができていないこと

- ## ▶補助額
- ・オス猫1匹につき8,000円を限度
 - ・メス猫1匹につき15,000円を限度



野良猫の耳先カットは、すでに不妊・去勢手術をした猫を間違って捕獲し、手術をしないために施された「しるし」です。

04 節電しながら、涼しい夏を過ごしませんか 第9回緑のカーテンコンテスト

■問合せ 環境保全課 ☎41-2721

緑のカーテンは、建物の窓際でゴーヤやアサガオなどのつる性植物をカーテンのように育て、夏の日差しを遮り和らげる節電方法の一つです。花や緑を楽しみながら涼しい夏を過ごし、コンテストへ応募してみませんか。応募者全員に参加賞も進呈します。



●応募部門

- ▶家庭部門 家庭で取り組んだもの
- ▶学校部門 学校や保育園、幼稚園などで取り組んだもの
- ▶事業所部門 事業所や公民館、自治会などで取り組んだもの

●応募方法

写真(3点以内)に、必要事項を記入した応募用紙を添えて提出してください。

※写真は緑のカーテン全体がわかるもの(正面から建物全体を映したものを必ず1枚提出してください。応募用紙は環境保全課窓口または市ホームページから入手できます。

- ▶応募締切 9月30日(水)必着
- ▶表彰等 優秀作品には表彰状および副賞があり、市ホームページなどで紹介します。